

## 平塚市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因の一つとされる豪雨や猛暑などの異常気象が、日本をはじめ世界中で発生し、私たちの生活に影響を及ぼしています。

2021年秋に開催された国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)では、産業革命以前からの世界の平均気温の上昇を1.5°Cに抑える努力を追求することが合意文書に明記されました。そこで国は、この目標達成に向け、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを掲げ、脱炭素化に向けた動きを加速しています。

こうした国内外の動向を受け、平塚市においても脱炭素化の目標を共有し、環境への負荷が少ないライフスタイルの普及、再生可能エネルギーや高効率な省エネルギー機器の導入促進などのあらゆる対策を、市民・事業者・行政が連携し、より一層進めていくことが強く求められています。

そのため、ここで中間見直しを行った平塚市環境基本計画に掲げた2050年までに平塚市の二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする削減目標を踏まえ、ここに平塚市は、「ゼロカーボンシティ」の実現に取り組むことを宣言します。

平塚市は令和4年4月1日に

市制施行90周年

2022年3月24日

平塚市長 落合克宏